

## 四輪車のバック時における危険性について

### ■ はじめに

これは、(株)兵庫ジャーナル社が発行している「鹿島興産だより」181号(平成29年7月1日)に掲載された記事(参考文献1)及び中央労働災害防止協会発行の「ドライバー実践マニュアル 事故をなくす気づきと習慣」(東京海上日動リスクコンサルティング(株)北村憲康氏監修 平成26年2月14日第2刷発行)(参考文献2)をもとに記述したものである。

四輪車が前向き駐車をしなければならない駐車場は多く、我々バイクを運転する者としては、事故に巻き込まれないために最大限の注意を払わなければならない。また、我々が四輪車に乗る場合は、極力、バック駐車に心がけなければならない。

### ■ 危険です！バックでの出庫(参考文献1)

駐車場と隣接する民家への排ガスや騒音等の問題から、頭入れ駐車を促される場合や、ワンボックス車の後部ドアを開けて品物を出し入れするときは、頭入れをしなければならない。また、入れやすいという理由からつい頭入れ駐車をすることがある。

しかし、出庫する際にはバックで出なければならず、前向きで出庫するときと比べて著しく死角が増大し、車両や歩行者と接触する可能性が大となる(図1)。

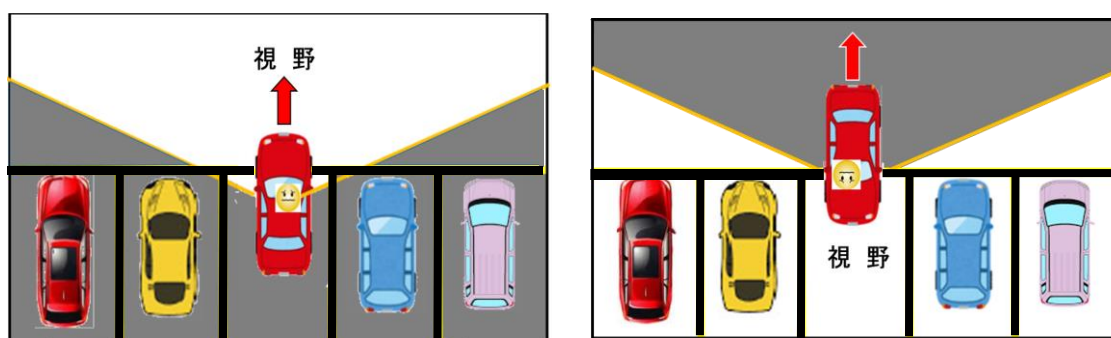


図1 出庫時の視野の差(後ろ向き駐車時:左と前向き駐車時:右)(作図:SDA 浅原)

平成18年～20年の3年間、兵庫県警察本部交通企画課が、県内で発生した出庫時の人身事故を調査したところ合計931件で、頭入れ入庫後のバックによる出庫時の事故は792件で85%を占めた。

バックで入庫して前進で出庫する場合は、視界が良好であるために安全確認がしやすく、運転するうえで気分的にも楽になる。「基本はバックでの駐車」を心掛けるべきである。7月の定例会議(交通安全の誤解 第1回)で紹介したように、バック時に必ず車両を降りて周囲を確認することを義務付けている会社があるそうで、これはいい方法であると思う。

■ バックギアを入れる前の指差し確認（参考文献 2）

● 事故発生状況

バック事故は最も頻出する事故パターンで、自動車事故の 24%を占めている。

図 2 は、後ろ向きで入庫した際の接触事例である。背の高い静止物が 59%と、最も多い。次いで車両が 17%となっている。「その他」には歩行者も含まれると思われる。

「背の高い静止物」とは運転席から現認できるか、もしくはミラーで見えるものであり、「背の低い静止物」とは、現認できず、ミラーで見えないものである。

なぜ、見えるものの方が見えないものより接触する確率が高いのか、理解に苦しむところである。

図 3 は、前向き入庫し、後ろ向き出庫した際の接触事例である。車両が 57%と最も多く、次いで背の高い静止物が 39%と続く。しかし「その他」がないのは疑問である。

この本によると「TRC 調べ」となっている。TRCとは、東京海上日動リスクコンサルティング(株)の略称である。

● バックギア操作の先行

バック事故は、「操舵感覚のミス（ハンドルが思ったよりも切れた等）」や「車両感覚のミス（曲がりながらバックをしたら思った以上に前方が膨らんだ等）」といった運転技能によるものは多くない。

大半は「バック開始前に周囲を確認していなかった」「バックを始めてから周囲を確認したので障害物等を見落とした」など、「安全確認の省略」「操作先行」によって発生している。

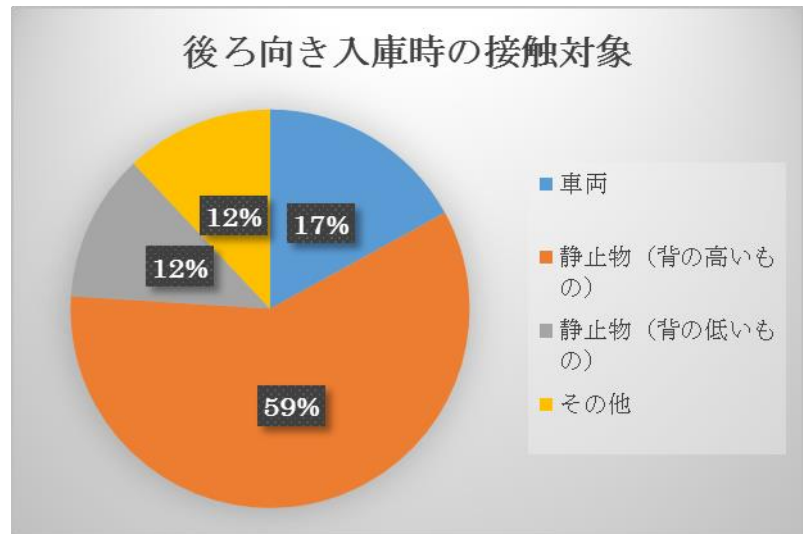


図 2 後ろ向き入庫をした場合の接触事例

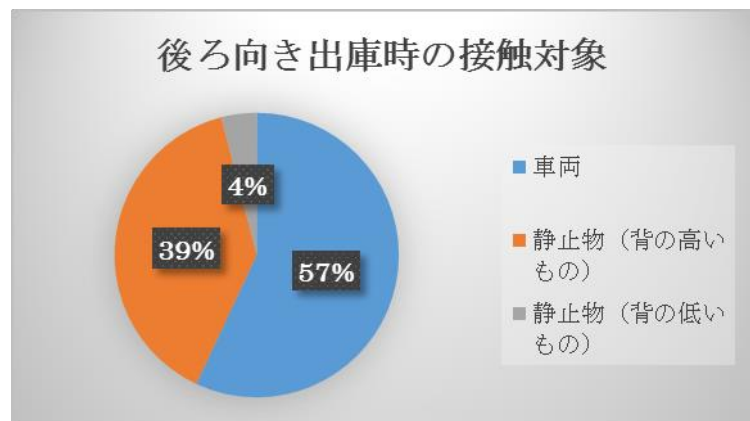


図 3 前向き入庫し後ろ向き出庫をした場合の接触事例

- バックギアを入れる前の指差し確認（後ろ向き入庫）
 

操作先行を防ぐには、バックギアを入れる前に安全確認を行うことが大切である。バックをすると決めたら、左から右へ周囲の確認を行い（直接目視で確認する）、それから左⇒右⇒中央の順でミラーを使い、指差し確認を行う。

なお、この習慣でリスクをカバーできるのは、バックを開始して車が真っすぐになるまでである。その後最後の停止位置の安全確認が必要である。

TRC調べによると、後ろ向き入庫の際に四輪車が接触するのは、後部 29.3%、右後部 22.7%、左後部 19.8%、右前部 10.3%、左前部 7.0%だそうである。一気にバックして何かに接触する事例が最多ということである。
- サイドミラーのみの不十分な確認例（後ろ向き出庫）
 

図4は、サイドミラーのみの不十分な安全確認でバック出庫を開始（＝操作先行）したために、サイドミラーの死角に入っていた歩行者に接触した事例である。歩行者にとって、バック車両が隣の車両によって死角に入っていたとも言える。

バックギアに入れる前に、止まった状態で現認による指差し確認をすることが重要である。

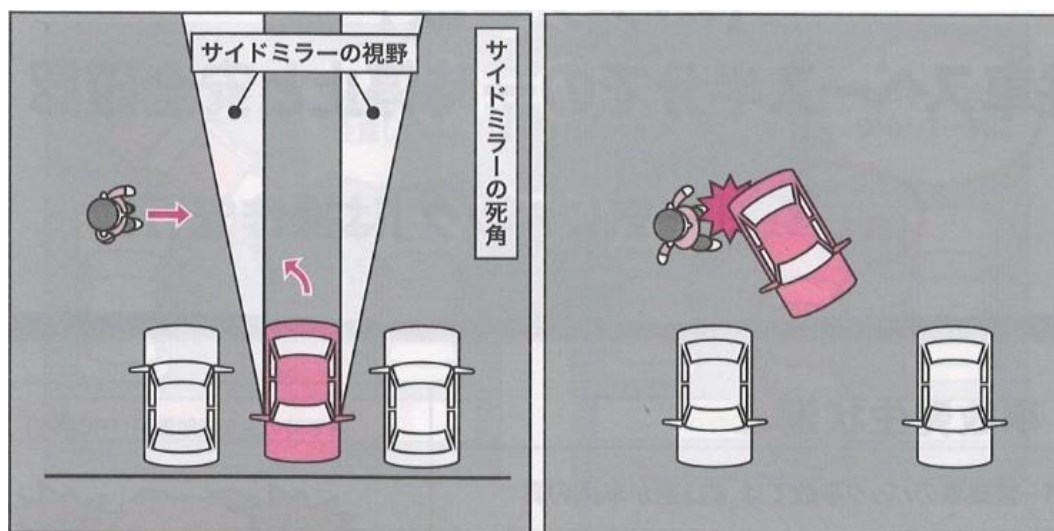


図4 後ろ向き出庫時の不安全事例（サイドミラーのみの不十分な安全確認）<sup>2)</sup>

（終わり）